

サルビア

平成29年6月12日 第13号

花と緑とふれあいと

「花と緑とふれあいと心豊かな（赤堀）東小学校」は、本校の建学スローガンです。学校ができた当時から、地域の方にお世話になりながら、豊かな心を育む教育を行ってきました。新学期が始まって2か月。今回は「花と緑とふれあいと」に関する取組を紹介します。

学校農園と栽培活動

赤堀東小学校が他校へ誇れる取組として学校農園の栽培活動があります。

今年も先生方が草むしりを行った後、例年、農園整備でお世話になっている、齋藤秀和様に耕耘作業をお願いしました。「耕す時に音が出るから、児童のいない時間にやるから」と、齋藤様には、4月23日（日）の午後、



4月23日 きれいに耕耘された農園



6月9日 現在の様子

2時間かけて、農園をきれいに耕していただきました。今、農園には、ナス、すいか、さつまいも、枝豆、インゲンマメ、とうもろこし等が植えてあり、各学年の授業で大活躍です。

P T A 環境整備作業

5月12日（金）の9時から約1時間、本部役員、保健・福祉委員会と母親委員会の皆さん約20名と、プール開場式に向けて、プール東側の除草作業を行いました。雑草を抜くだけでなく、植栽の剪定までやっていただきました。暑い中、ありがとうございました。

今後も「子どもたちのよりよい成長」に向けて、様々な場面でのご協力を、よろしくお願いいたします。



6年生総合学習「サルビアの栽培」

5月16日（火）の3・4校時に、6年生は「花いっぱい運動」の協力者で、学校評議員でもある久保田忠雄様をお招きして、サルビアの種まきをしました。その中で、「サルビア」と旧赤堀町や赤堀東小学校との関わりについてのお話を聞きました。

旧赤堀町では、「豊かな町づくり」の一環として、老人会や各種団体、花の愛好家達が毎年道路沿いにサルビアを植えていたそうです。そして、東小学校ができた時、心豊かな子どもたちが育つようと、校章を「サルビア」にしたのだそうです。

町の人の思いを受けて、見事な花を咲かせられるように、しっかりと世話をしついで欲しいと思います。



旧赤堀町の花：「サルビア」（昭和55年8月23日制定）
制定理由：花が赤く、赤堀町の赤にふさわしく長い間楽しませてくれ、赤堀町がながく栄えるように。
（出典：「まんが赤堀町誌」より）